

妊娠と薬外来について

当院では、妊娠と薬情報センターの拠点病院として国立成育医療研究センターと連携し、科学的に検証された医薬品情報を妊婦の皆様や妊娠希望者に提供しています。

妊娠と薬情報センターとは？

「妊娠と薬情報センター」は、妊娠・授乳中の服用に関する情報機関です。
専門の医師・薬剤師があなたのご相談に応じます。

国立成育医療研究センター（東京都）が厚生労働省の事業として、2005年10月より、「妊婦・胎児に対する服薬の影響」に関する相談・情報収集を実施している事業です。現在、我が国においては、医薬品の妊婦・胎児への影響に関して、必ずしも十分な情報があるとはいえません。相談に際しては、トロント大学（カナダ）と連携し、小児科病院で蓄積されたデータ他、既存の文献を基礎情報として活用し、科学的に検証された医薬品情報を妊婦や妊娠希望者に提供することで、妊婦・胎児への影響を未然に防ぐことに務めています。



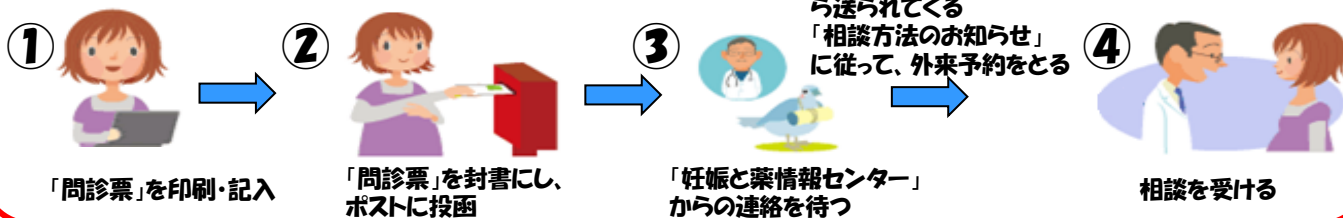
またセンターとしても独自に、妊婦の協力を得て、服薬が妊娠に及ぼす影響を調査・蓄積し、「薬剤情報データベース」を構築、検証・評価された情報として提供できる体制作りを急いでいます。

ご相談いただける内容は？

- ◆持病でお薬を飲んでいるが、妊娠しても赤ちゃんに影響はないか、のご相談
 - ◆妊娠していることを知らずに、お薬を飲んでしまった場合のご相談
- など、妊娠を希望されている方、妊娠中の方、お薬の相談を受け付けています。

相談方法

当院でのお申込までの流れ



①国立成育医療研究センター・妊娠と薬情報センターのホームページから、「問診票」をダウンロードし必要事項を記入します。「7. 相談方法の記入」「妊娠と薬外来での相談希望」の欄に「岡山医療センター」とご記入下さい。

②問診票を封書にし、ポストに投函（相談依頼書は不要）。
送付先：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1
国立成育医療研究センター内 妊娠と薬情報センター

③問診表が妊娠と薬情報センターに到着すると、センターより「相談方法のお知らせ」をお送りします。こちらをご確認し、外来予約をおとりください。

④外来受診日（下記詳細）に来院し、相談を受けてください。

岡山医療センター 妊娠と薬外来 ※完全予約制です。

外来日 毎週 木曜日（祝日は除く）

時間 14：00～16：00（要予約）

費用 5,500円（30分まで） 11,000円（30分以降60分まで）（自費診療 消費税込み）

妊娠と薬外来の予約に関しては、国立成育医療研究センターから送られてくる「相談方法のお知らせ」に従い、予約をおとりください。

注意）国立成育医療研究センターへ申し込みをした方しか予約をおとりできません。

詳細を知りたいとき、不明な点があるとき、困ったとき（ホームページが見られない、問診表がダウンロードできないなど）は妊娠と薬情報センターまでお電話ください。

国立成育医療研究センター内 妊娠と薬情報センター TEL：03-5494-7845

受付時間 月曜～金曜（祝日を除く）10：00～12：00 13：00～16：00